

【様式】 第 2 号の 1 ～ 4 - ②

専門学校

(注) 様式第 2 号の 1 - ②

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第 2 号の 1 - ①を用いること。

(注) 様式第 2 号の 2 - ②

※様式第 2 号の 2 - ①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

(注) 様式第 2 号の 4 - ②

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第 2 号の 4 - ①を用いること。

(申請書を作成する際には、1 頁目を削除すること)

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	西宮市医師会看護専門学校
設置者名	一般社団法人 西宮市医師会

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
看護専門課程	看護科 (看護師3年課程)	夜・通信	10単位	9単位	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページ https://nishinomiya-kango.ac.jp/
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	西宮市医師会看護専門学校
設置者名	一般社団法人 西宮市医師会

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	(1) 西宮市医師会看護専門学校運営会議 (2) 本校のあり方検討会
役割	(1) ・諸規程の改廃に関する事項 ・予算編成並びに執行の計画及び決算に関する事項 ・人事に関する事項 ・その他学校の運営に関し、重要と認める事項を協議する (2) ・学校の今後のあり方、看護専門学校のカリキュラム等について調査・研究し、報告・協議する

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
(1) 西宮市医師会看護専門学校運営会議 一般社団法人西宮市医師会 会長 一般社団法人西宮市医師会 副会長 一般社団法人西宮市医師会 理事	2022.7.1～ 2024.6.30	医師 クリニック院長 医師 クリニック院長 医師 クリニック院長
(2) 本校のあり方検討会 一般社団法人西宮市医師会 会長 一般社団法人西宮市医師会 副会長 一般社団法人西宮市医師会 副会長 一般社団法人西宮市医師会 副会長 一般社団法人西宮市医師会 理事	2022.7.1～ 2024.6.30	医師 クリニック院長 医師 クリニック院長 医師 クリニック院長 医師 クリニック院長 医師 クリニック院長
(備考) (1) 西宮市医師会看護専門学校運営会議 構成員一覧表別添		

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	西宮市医師会看護専門学校
設置者名	一般社団法人 西宮市医師会

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
<p>授業科目ごとに学生による授業評価アンケートを実施し、授業計画を見直し、シラバスを毎年改訂している。</p> <p>また、全科目の授業計画を載せた「履修の手引き」を作成し、学生に配布している。</p>	
授業計画書の公表方法	ホームページ https://nishinomiya-kango.ac.jp/
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
<p>授業科目ごとに成績評価の方法について「履修の手引き」に掲載しており、学生に配布している。</p> <p>学則第 12 条から第 15 条において授業科目の評価、評価を受ける資格、成績の評価、単位習得の認定について規定している。試験方法は、100 点満点中 60 点以上を合格とし、学則第 14 条の基準に従って A. B. C. D と評価する。</p> <p>履修については、学則、履修規程に則った評価の方法について、学生向けに詳細な内容を記載した学則、履修規程集を「学生便覧」として作成し、学生に配布している。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>学則第12条から第14条に授業科目の評価、評価を受ける資格、成績の評価について規定している。</p> <p>各授業科目の成績評価の方法は、評価計画（履修の手引きにシラバスとともに記載）に則り実施され、学則第14条の基準に従ってA. B. C. Dと評価している。</p> <p>成績の分布状況については、各授業科目の成績評価ごとに平均点を算出し、学生に公表している。</p> <p>「履修の手引き」をホームページに公表している。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>ホームページ https://nishinomiya-kango.ac.jp/</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>卒業の認定について、学則第4章 授業科目の評価、単位修得認定及び卒業第11条から第18条に規定しており、運営会議において認定を行っている。</p> <p>学則が掲載された「学生便覧」を作成し、学生に配布している。また、ホームページに公開している。</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>ホームページ https://nishinomiya-kango.ac.jp/</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	西宮市医師会看護専門学校
設置者名	一般社団法人 西宮市医師会

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	ホームページ https://nishinomiya-kango.ac.jp
収支計算書又は損益計算書	ホームページ https://nishinomiya-kango.ac.jp
財産目録	ホームページ https://nishinomiya-kango.ac.jp
事業報告書	ホームページ https://nishinomiya-kango.ac.jp
監事による監査報告（書）	ホームページ https://nishinomiya-kango.ac.jp

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		看護専門課程	看護科（看護師3年課程）	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	105 単位時間/単位	講義・演習合わせて 83 単位時間/単位	22 単位時 間/単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
240人		224人	0人	18人	65人	83人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 3年間で88科目105単位3020時間を履修する。内、12科目22単位915時間は病院、クリニック等臨地での実習を行っている。その他、76科目83単位2105時間は講義、演習で実施している。講義と演習の時間数はシラバスに記載している。
成績評価の基準・方法
（概要） 試験方法は、筆記試験。口述・面接試験、レポート。実技試験、実習などがある。 評価の方法は、100点満点中60点以上を合格とし、学則第14条の基準に従ってA、B、C、Dを評価する。
卒業・進級の認定基準
（概要） 所定の科目（88科目105単位）の成績が合格基準に達し、単位を認定され、欠席日数が出席すべき日数の3分の1を超えない者が卒業を認定される。
学修支援等
（概要） 看護技術修得のための支援（指導練習日の設定） 国家支援対策 定期的な学習会 補習事業 就職試験対策 特別講義 模擬面接の個別実施

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
75人 (100%)	0人 (0%)	71人 (94.7%)	4人 (5.3%)
(主な就職、業界等) 医療機関（病院等）			
(就職指導内容) 医療機関による就職説明会を開催 図書室に旧準情報等の閲覧コーナーを設置 模擬面接、エントリーシートの書き方等の個別指導			
(主な学修成果（資格・検定等）) 看護師国家資格の取得 保健師・助産師学校の受験資格 看護大学編入の受験資格			
(備考)（任意記載事項） 令和5年度 第113回看護師国家試験 合格者72名 合格率96%			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
228人	9人	3.9%
(中途退学の主な理由) 進路の変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 指導が必要であると思われる学生に対しては、専任教員（学年担当）が面接等で対応している。 月2回専門のカウンセラー（臨床心理士）による学生相談室を開室している。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
看護科	300,000 円	504,000 円	270,000 円	その他 施設設備費 120,000 円 (年額) 実習費 150,000 円 (年額)
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページ https://nishinomiya-kango.ac.jp/		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 毎年実施している自己評価 (Ⅰ教育理念・目標、Ⅱ教育活動、Ⅲ経営・管理過程、Ⅳ入学、Ⅴ卒業・就業・進学、Ⅵ社会貢献・地域貢献の6カテゴリで実施) 後に学校関係者評価を実施する。臨地実習施設関係者、本校講師ほかからなる評価委員に自己評価データを示し、自己評価委員と意見交換し、学校関係者評価を取りまとめる。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
臨地実習施設関係者	2024. 4. 1～2026. 3. 31	実習病院副看護部長 看護師
本校前学校長	2024. 4. 1～2026. 3. 31	医師
本校卒業生	2024. 4. 1～2026. 3. 31	看護師
本校講師	2024. 4. 1～2026. 3. 31	
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページ https://nishinomiya-kango.ac.jp/		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページ https://nishinomiya-kango.ac.jp/
